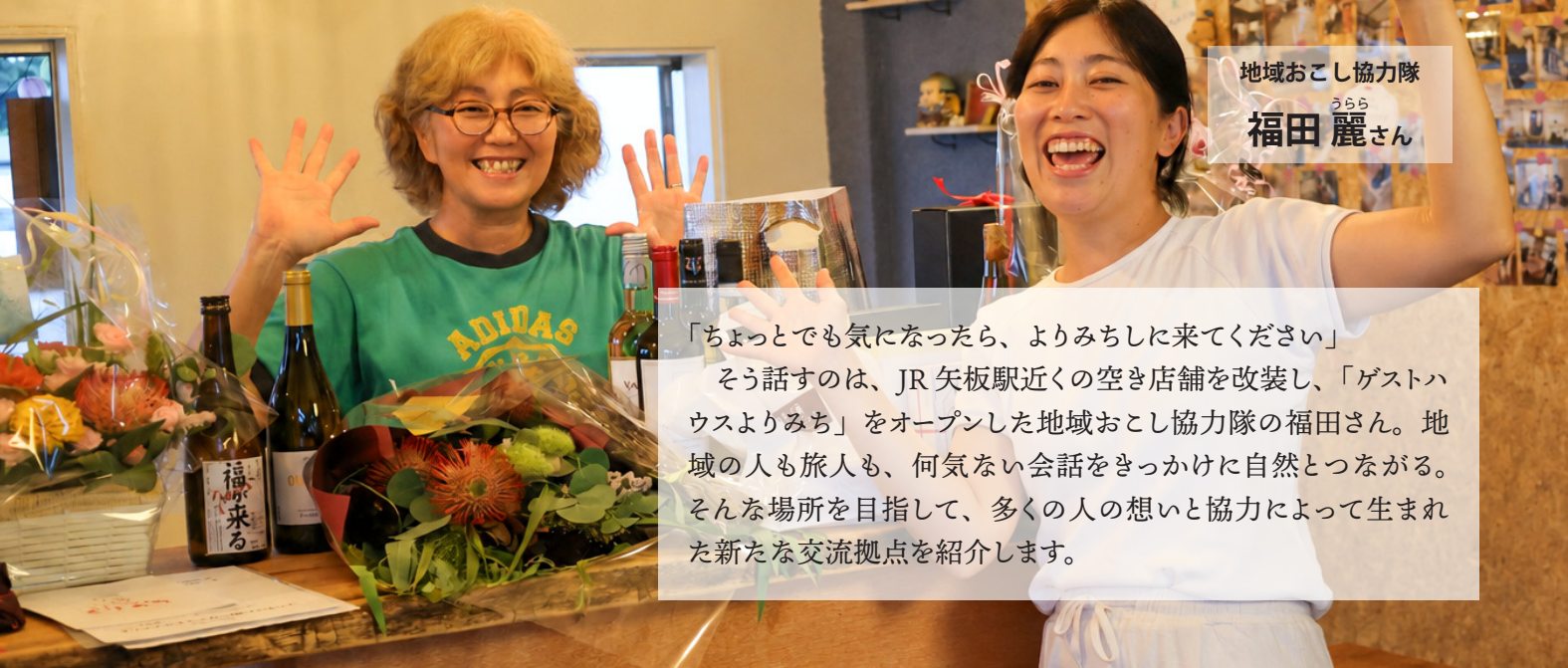


特集

よりみちから、つながる。 人と人、旅と地域を結ぶ新たな交流拠点



地域おこし協力隊
うらら
福田麗さん

「ちょっとでも気になったら、よりみちしに来てください」

そう話すのは、JR 矢板駅近くの空き店舗を改装し、「ゲストハウスよりみち」をオープンした地域おこし協力隊の福田さん。地域の人も旅人も、何気ない会話をきっかけに自然とつながる。そんな場所を目指して、多くの人の想いと協力によって生まれた新たな交流拠点を紹介します。

みんなで作り上げた『ゲストハウスよりみち』

「ゲストハウス よりみち」は、53 年前に建てられ、2020 年まで営業していた中華料理店「^{みか}美華食堂」を改装して誕生しました。

築年数による老朽化から、配管や分電盤などの改修が必要となり、工事費は総額 500 万円以上に及ぶ見込みでした。そこで、理想の宿泊交流拠点をつくるため、クラウドファンディングを実施。目標金額を上回る約 215 万円の支援が寄せられ、水回りなどのインフラ改修や内装 DIY のほか、家具・家電の購入などに活用しました。

壁紙には、渡辺りんご園から提供された摘果りんごを原料の一部として制作したオリジナル和紙を使用するなど、矢板市ならではの工夫も盛り込まれました。改装には、地域の方や旅人、ボランティアなど、さまざまな人

が参加。壁や床の張り替え、タイル貼りなどにみんなで取り組む中で、新たな出会いや交流も生まれました。

古い建物を直すだけではなく、そこに関わる人たちが一緒に手を動かし、つながりを育てながらつくり上げた「よりみち」。多くの人の力と想いが重なり、新たな宿泊交流の拠点として生まれ変わりました。

令和 8 年 8 月 8 日
GRAND OPEN !



壁や床も DIY で
改装しました

フランスから手伝
いに来ました！

矢板のりんごを使った
和紙を壁に貼りました

ようこそ「よりみち」へ.....

1F みんなのリビング

交流スペース

宿泊者はもちろん、地域の方にも開放し、イベントや集会などのレンタルスペースとしても利用可。



WC& お風呂



喫茶スペース

何気ない会話から交流が生まれる、誰もが気軽に過ごせる空間。



フロント



2F ゲストハウスエリア

ミニキッチン

彩り豊かな食器もそろそろ、長期滞在にうれしい調理スペース。



共有ダイニング

宿泊者同士の交流の場。



客室

ツインが 3 部屋、ダブルが 1 部屋あり、最大 8 人まで宿泊できます。団体貸切も可。



客室とき

客室こうとく

宿泊者の声

「昔ながら」が、子どもには新鮮

知人の紹介で宿泊しました。ゲストハウスというと、二段ベッドや共有スペースが多いイメージでしたが、それぞれ個室があり、程よくプライベートな空間も確保されていて安心しました。部屋から電車が見えたり、昔ながらの建物が子どもたちにとって新鮮だったり、家族みんなで楽しく過ごすことができました。
(埼玉県在住)



生まれ変わった姿にびっくり！

壁のペイントに携わったことをきっかけに、宿泊しました。改装前の姿を知っているのに、センスが光るおしゃれな部屋に生まれ変わっていてびっくりしました。「こうとく」の部屋に泊まりましたが、セミダブルベッドのツインルームで、ゆったりと過ごせました。涼しい朝の空気も心地よく、都会の喧騒から離れて、のんびり過ごし、リフレッシュできました。
(大阪府在住)

